

第22回愛知県介護支援専門員実務研修のご案内

令和元年12月

1 受講対象及び目的

この研修は、令和元年10月13日に実施した第22回愛知県介護支援専門員実務研修受講試験の合格者、又は過去の試験合格者に対し、介護支援専門員として必要な知識、技能を有する介護支援専門員の養成を図ることを目的とします。受講対象者には、令和2年1月下旬頃（予定）に受講証等が郵送されます。

2 研修のおもな内容及び時間について

研修時間は87時間で、令和2年3月～7月の期間に、16日間（別に実習概ね3日間程度）かけて実施し、全課程を修了した方には修了証書を交付します。第1日目から16日目まで順番に受講していただくことが必要です。欠席すると次の日程には進めません。

各自の受講日は、研修実施機関が指定します。受講者には、指定日の記載された受講証が郵送されます。原則、研修日程の変更は認めません。ただし、疾病等やむを得ない理由が生じた場合に限り、日程変更可能です。

実務研修修了者は、愛知県に対し登録申請をすることにより介護支援専門員名簿に登録され、証の交付申請者（希望者）には介護支援専門員証が交付されます。（介護支援専門員として仕事をするには、証が必要です。）

※第21回愛知県介護支援専門員実務研修実績

日程	主な内容	
第1日目 (講義)	人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理 ケアマネジメントに係る法令等の理解 実習オリエンテーション	
第2日目 (講義)	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義 介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント	
第3日目 (講義)	ケアマネジメントのプロセス 地域包括ケアシステム及び社会資源	
第4日目 (講義、演習)	相談援助の専門職としての基本姿勢及び相談援助技術の基礎 利用者、多くの種類の専門職等への説明及び合意	
第5日目 (講義、演習)	自立支援のためのケアマネジメントの基本	
第6日目 (講義、演習)	ケアマネジメントに必要な 基礎知識及び技術	受付及び相談並びに契約 アセスメント及びニーズの把握の方法－1
第7日目 (講義、演習)	ケアマネジメントに必要な 基礎知識及び技術	アセスメント及びニーズの把握の方法－2 居宅サービス計画等の作成
第8日目 (講義、演習)	ケアマネジメントに必要な 基礎知識及び技術	サービス担当者会議の意義及び進め方 介護支援専門員に求められるマネジメント（チームマネジメント）
第9日目 (講義、演習)	ケアマネジメントに必要な 基礎知識及び技術	モニタリング及び評価
実習① 実習②	模擬ケアプラン作成実習 見学・観察実習	
第10日目 (講義、演習)	実習振り返り ケアマネジメントの展開	基礎理解
第11日目	ケアマネジメントの展開	脳血管疾患に関する事例

(講義、演習)		
第12日目 (講義、演習)	ケアマネジメントの展開	認知症に関する事例
第13日目 (講義、演習)	ケアマネジメントの展開	筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例
第14日目 (講義、演習)	ケアマネジメントの展開	内臓の機能不全(糖尿病、高血圧、脂質異常症、心疾患、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病等)に関する事例
第15日目 (講義、演習)	ケアマネジメントの展開	看取りに関する事例
第16日目 (講義、演習)	アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習 研修全体を振り返っての意見、講評及びネットワーク作り	

16日間の研修受講に加え、2つの実習(実習①・実習②)を実施していただきます。

【研修時間】(予定)

受付時間 9:30~10:00

研修時間 10:00~

※研修時間修了時間は平均的に18:00(予定)までに修了の予定となっておりますが第16日目に関しましては18:50が修了予定となっております。正式な研修時間については1月下旬に送付予定の受講案内でご確認ください。

3 受講料について

(1) 受講料 51,000円

注) 実習費用とテキスト代は、含まれておりません。

実習費用は実習先へ別払いとなります。

テキストは別注・別払いとなります。

(2) 振込期間

受講証等到着日~令和2年2月13日(木)

4 テキストについて

第1日目から第16日目の各研修日には、指定のテキストが必要となります。

テキスト申込みFAX用紙を受講証等に同封しますのでご確認のうえ、研修初日までにご用意ください。

5 実務研修の研修実施機関及び問い合わせ先

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会 福祉人材センター
〒461-0011 名古屋市東区白壁 1-50 愛知県社会福祉会館5階
電話 052-212-5516 FAX 052-212-5518